

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さいます皆様へ近況報告
発行/琉球音楽絃友会事務局 2013.1.17 (No.84)



寒中お見舞い申し上げます

去年は年頭のご挨拶もそこそこに、さんしんの日も開催できないほど大きなうねりの一年でしたが、いい波にのりかえ健やかに新年を迎えております。

今年も名渡山先生と共に一層精進して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

昨年活動の一コマ



千羽鶴(6000羽)・・・の訳

私、事務局・新谷真由美は名渡山兼一の長女です。
私の長女つまり名渡山兼一の孫、静が頭に良性腫瘍ができて昨年2月手術をしました。

入院は一週間の予定でしたが、もしかしたらこのようなことがありうるというお医者様の説明の、もしかしたらが全てありうってしまって、左半身マヒとなってしまいました。思いがけない事態に、お医者様たちは全力を尽くして下さいている・・・娘も麻酔で寝かされつつ一生懸命生きている・・・私にできることは何??? きっとたくさんのパワーが宿る、かもと思ひ立ち絃友会や友人達にお願いして折ってもらった鶴なのです。

歌仲間や友人、職場の方、親、家族、沖縄の歌に救われ今こうして絃友会便りをお届けできますこと、感謝の限りです。

皆様に貸していただいたお力・・・しっかり充電し明るい灯にかえお返ししていきたいと思っております。

<http://www.genyu-kai.com>

3月4日月曜日、さんしんの日関東会場宜しくお願いします!!!

